



会より さくら だより

第26号 2010年10月発行 社会福祉法人 さくら会

〒140-0013 品川区南大井5-19-1
☎(03)5753-3900(代)・FAX(03)5753-3955
ホームページ: <http://www.sakurakai.jp/>

6月20日(日)、日頃よりさくら会でボランティア活動をされている皆さんをお招きして、感謝をする会を開催致しました。

ボランティアさん35名を職員20名でお迎えして、前田理事長の開会挨拶に始まり(写真1)、永年活動をされたきた方々(団体)への表彰、意見交換等が行われました。(写真2)

意見交換会ではご意見・ご要望をいただきましたが、今後共皆様の活動が円滑に進められるよう検討・改善してまいります。また、ボランティア活動の喜びや職員への労いの言葉をかけ下さり出席した職員一同感激致しました。

今回は職員による初の試みとして、所長達のハンドベル演奏が披露されました。音色に合わせて手拍子や歌を口ずさんでいただき、とても温かく和やかな会となりました。(写真3)

ボランティアさんありがとう

ボランティアさんに感謝する会開催



最後に記念撮影を行い、感謝の会を終了しました

*さくら会のマーク

重なりあう花びらは、人と人が互いに尊重し、理解を深め合う利用者とさくら会とのより良い関係づくりを象徴しています。

月見橋の家 縁日

1人でこんなに
釣りました♪



職員&ボランティアも
一緒に楽しみました!



月見橋在宅サービスセンターでは、恒例行事となりました「三三縁日」を今年も開催致しました。今年で4回目となる「三三縁日」は、昨年までは一日のみの開催でしたが、今年はお利用者の皆様楽しんで頂くこと、8月24日(火)〜30日(月)を「三三縁日」の週として開催いたしました。

いつもご利用いただいている2階のフロアは提燈が飾られ、ヨーヨー釣りや金魚すくい、屋台も用意され縁日会場に様変わりし、ご利用者も驚かれていらっしゃいました。

当日は浴衣や半被を皆さんに着ていただき、お祭りが盛り上がったところで2階の縁日会場にご案内し、ヨーヨー釣りやじゃんけんゲーム、金魚すくいなどボランティアさん・職員も一緒になって楽しみました。

そして縁日の締め「月見橋音頭」「東京音頭」「成坑節」を皆で踊り大いに盛り上がりました。また、職員手作りのお好み焼きや、あんみつ、ところてんなどに皆さん舌鼓をうたれました。



↑愛情を込めて
お好み焼き作り



↑皆と一緒に盆踊り♪

←着付けも自分達で



女流棋士 来たる!

6月29日(火)に南大井在宅サービスセンターに将棋ボランティアとして、日本将棋連盟女流棋士会会長の関根女流五段と宇治女流三段がおいでくださいました。

当日は品川ケーブルテレビの取材がある中で、将棋好きなご利用者が、お一人と対局いたしました。プロが対戦相手とあって、いささか緊張したおももちでありましたが、徐々に指し手に引き込まれ、2時間があっという間に過ぎてしまいました。

十分楽しまれ、満足げな表情で終えられたご利用者の顔が印象的でした。

最後にボランティアのお二人に感謝状を贈らせていただき、記念撮影をいたしました。

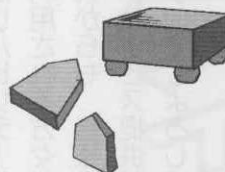


澤井所長より感謝状を贈呈

プロを相手に真剣そのもの



関根女流五段と宇治女流三段を囲んで

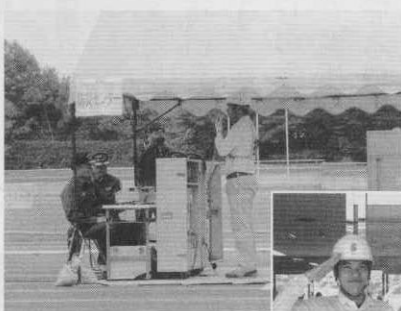


自衛消防技術発表会

さくら会では、年に1度、大井消防署主催の自衛消防技術発表会に参加をして、日ごろの消火活動と避難誘導訓練の成果を発表しております。

南大井複合施設には、1人で消火ができる2号消火栓が設置してあります。火災を確認した場合には、速やかに通報して、消火と避難活動にあたりると同時に、非常放送を通してみなさんに、避難の呼びかけや火災状況の報告をします。訓練とは言え緊張感漂う中での発表となります。

今後ご利用者の皆さまの安全を守るために、訓練を積み重ねていきます。



←消防署員を目の前にして、やや緊張の面持ちの五十嵐隊員



自衛消防技術発表会会場
大井消防署

↑五十嵐隊員(左)と松本隊員(右)



←真剣に訓練に臨む松本隊員

今年も開催!

第9回 ねんりんまつりのご案内

日時 平成22年11月7日(日)

午前10時〜午後3時

場所 社会福祉法人さくら会 南大井複合施設

品川区南大井5-19-1

催し物 ご利用者の作品展示・及び販売 模擬店

緑日コーナー スタンプラリー

ミニバザー ステージ・自助具展示

からだをリフレッシュしようコーナー

(ストラックアウト・ゲーム 他)

園芸販売・寄せ植え体験

協力 大井第一地区町会連合会

品川区大井第一地域センター

社会福祉法人 品川区社会福祉協議会

社会福祉法人 品川総合福祉センター

社会福祉法人 福栄会

今年のステージはボランティアの皆さんのほか、さくらハイツご入居者&職員も参加します!また幕間には、鈴木森町会・大井水神町会・大井海岸町会の3町会で結成された、桜友会(おうゆうかい)によるお囃子も予定されています。

もちろん、恒例の緑日・スタンプラリー・バザー等、今年も内容盛りだくさんで、皆様のお越しをお待ちしております。ぜひ足をお運びください。

※内容は変更になる場合がございます。

※駐車場がございませんので、

公共の交通機関をご利用ください。

お待ちしております

●●●意見箱から●●●

「ご意見箱」に寄せられた、皆様からの貴重なご意見・ご要望をご紹介させていただきます。

(ご意見) いつもお世話になっております。さくら会にお世話になり、父も病院と違って大分人間的な扱いを受け、大変有難く思っています。一点要望があります。病で倒れた際、回復に最も頼りとするのは、リハビリの先生方です。理学・作業・言語とご専門がありますが、御所には言語療法の先生がいません。歩く・立つ・作業する他に、言語を再び獲得するということは人間性を再び回復することです。是非さくら会の機能・地域の人間生活への貢献の充実のため言語療法士の方をお雇い下さい。よろしく願いいたします。

(回答) 貴重なご意見ありがとうございます。

当施設では理学療法士と作業療法士について、定められた基準以上の人員を配置しております。ご指摘の通り、言語療法士についても配置することが望ましいと認識はしております。しかし、直ちに言語療法士を雇用するのは難しいというのが現状です。今後、介護保険制度の報酬の改正がおこなわれた時点で、当施設の体制も検討していきたいと考えておりますので、将来の課題とさせていただきますと存じます。また、現状では、必要に応じて理学療法士と作業療法士ができる範囲で、発声や発語などの練習に関わっております。介護老人保健施設はリハビリテーション施設としての役割を担っており、ご利用される方々からの期待も大きなものがございます。これからも、皆様の心身機能の維持・向上のために、よりよいサービス提供ができるよう、職員一同努力してまいりますので、よろしくご理解をお願いいたします。

職員紹介リレー③

前号の新人職員に引き続き、職員をリレーでご紹介します。

さくらハイツ南大井

介護職 井村 邦子

皆さんこんにちは
私はさくらハイツ

入居者皆様の生活に関する相談・見守りなどをお手伝いしています。他に介護予防・健康促進を目的としたクラブ活動の提供、お花見や懇親会、バスハイク等行事の企画も行なっています。



入居者の方々のニーズにお応え出来る様に日々頑張っております。

皆様からのご意見、ご要望などございましたら、気軽にお声がけください。宜しく願います。



本誌の感想をお聞かせ下さい。

〒140-0013 品川区南大井5-19-1

社会福祉法人さくら会 編集委員会 宛

次回の発行予定は、平成23年1月です。